

宇都宮市立雀宮中学校

学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
・基礎基本の確実な定着と「わかるできる」を実感させる授業の工夫と改善	・家庭学習(1日1ページ,自分で課題を決める) ・「ねらい」「ふりかえり」を意識した授業の実施する。 ・帰りの会で1日の学習内容を振り返る。 ・授業の板書をクラスルームに掲載する。	・「授業がどの程度わかるか」では、学年が進むにつれて肯定割合の値が低くなっている。1, 2年についてはほぼ市の平均と同程度、3年はやや下回る結果であった。 ・8割程度の生徒が家庭学習を行っている。
・ICTの計画的・効果的な活用	・AIDリルを週末課題として年間計画を立てて実施する。 ・定期テスト2週間前の朝の学習をAIDリルで実施する。	・インターネット等で学習に関する情報を得ている割合が市肯定割合とほぼ同じ値で、本の活用の2倍程度あった。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

・国・県・市の調査ともに、選択式、短答式の設問では、市の平均正答率を上回るものもあるが、記述式設問の正答率は市の平均正答率を下回っている。知識・技能については身に付いているものも見られるが、思考・判断・表現では、授業や家庭学習の取り組み方を工夫し、改善を図りたい。